

市の人口と世帯数

住民基本台帳に基づく人口 ……12万2,306人
 (外国人住民人口2,985人を含む)
住民基本台帳に基づく世帯数 ……6万1,070世帯
 (外国人住民世帯数1,844世帯を含む)



令和2年1月1日現在の住民基本台帳に基づく人口と世帯数がまとまりましたので、お知らせします。
 なお、人口統計資料は、情報公開コーナー(市役所第二庁舎6階)でご覧いただけます。
 関市民課市民係 (☎042-387-9830)

表1 町別世帯と人口(住民基本台帳) ()内は前年同期

地域(町名)	世帯数	人口		
		総数	男	女
総数	61,070 (60,367)	122,306 (121,443)	60,338 (59,955)	61,968 (61,488)
東町	8,856 (8,674)	16,689 (16,359)	8,247 (8,118)	8,442 (8,241)
梶野町	5,281 (5,198)	10,542 (10,478)	5,316 (5,273)	5,226 (5,205)
関野町	595 (577)	1,208 (1,205)	622 (611)	586 (594)
緑町	7,969 (7,827)	16,544 (16,295)	8,178 (8,052)	8,366 (8,243)
中町	6,187 (6,118)	12,376 (12,312)	6,195 (6,163)	6,181 (6,149)
前原町	7,215 (7,138)	14,922 (14,810)	7,484 (7,469)	7,438 (7,341)
本町	10,922 (10,919)	20,077 (20,188)	9,502 (9,544)	10,575 (10,644)
桜町	2,215 (2,240)	4,525 (4,599)	2,137 (2,170)	2,388 (2,429)
貫井北町	5,759 (5,641)	12,103 (11,910)	6,067 (5,984)	6,036 (5,926)
貫井南町	6,071 (6,035)	13,320 (13,287)	6,590 (6,571)	6,730 (6,716)

※町名の読み方=「まち」と読むのは貫井北町だけです

表2 年齢別人口 (人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
総数	122,306	60,338	61,968	50~54	9,345	4,710	4,635
0~4	5,378	2,748	2,630	55~59	8,228	4,247	3,981
5~9	5,009	2,583	2,426	60~64	6,487	3,376	3,111
10~14	4,624	2,446	2,178	65~69	6,187	3,061	3,126
15~19	5,212	2,672	2,540	70~74	6,351	3,052	3,299
20~24	7,824	4,016	3,808	75~79	4,905	2,101	2,804
25~29	8,425	4,159	4,266	80~84	3,820	1,473	2,347
30~34	8,451	4,209	4,242	85~89	2,816	1,003	1,813
35~39	8,877	4,552	4,325	90~94	1,363	399	964
40~44	9,088	4,664	4,424	95~99	367	86	281
45~49	9,498	4,773	4,725	100以上	51	8	43

住民基本台帳の人口・世帯数
 人口は12万2千306人(男性11万388人、女性10万848人)で、昨年同期に比べて83人増加し、世帯数も6万1千70世帯で、703世帯増加しています。(表1)
【町別の人口・世帯数】
 町別の人口は、本町が2万771人と最も多く、全人口の16.4%を占め、次いで東町、緑町の順となっています。
 また、町別世帯数も、本町が1万922世帯と最も多く、全世帯の17.9%を占め、次いで東町、緑町の順となっています。(表1・図2)
【年齢別の人口構成】
 年齢別の人口では、40歳代が1万8千586人と最も多く、全人口の15.2%を占め、次いで50歳代が1万7千573人で、全人口の14.4%を占めています。

(表2・図3)
 年齢構成の推移は、0~14歳の年少人口が12.3%(昨年12.1%)、65歳以上の高齢人口が21.1%(昨年21.1%)となつています。(図4)
外国人住民の人口・世帯数
 外国人住民人口は、2千985人(男性1千493人、女性1千492人)で、昨年同期と比べて193人増加し、世帯数は千844世帯で、154世帯増加しています。
 国籍別人口では、中国・台湾が千362人と最も多く、全外国人住民人口の45.6%を占め、次いで韓国・朝鮮が306人で10.3%となつています。

